大阪大学大学院理学研究科博士前期課程学生募集要項 一般選抜第2次募集(生物科学専攻)

<2026年4月入学>

1. 大学院学生の受入方針(アドミッション・ポリシー)

大阪大学及び理学研究科のアドミッション・ポリシーについては、下記ホームページ(QRコード利用可能)を参照してください。

https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/admission_policy



理学研究科各専攻の学位プログラム(教育目標、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー)については、下記ホームページ(QR コード利用可能)を参照してください。

https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/admissions_d/#02



2. はじめに

理学研究科及び生物科学専攻の詳細については、下記ホームページを参照してください。

理学研究科 https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/ 生物科学専攻 https://www.bio.sci.osaka-u.ac.jp/

3. 選抜方法等(募集人員・試験日時・科目・試験場)

試験は理学研究科(豊中キャンパス)内で行い、プレゼンテーション、口頭試問、学業成績証明書、TOEFL 又は TOEIC の成績及び研究分野等希望調書等を総合して行います。

試験室等については、「受験票」等送付の際に通知します。

専攻	募集人員	期日	時間	科目
生物科学専攻	若干名 ※②	2026年2月7日(土)	13 時 30 分~	・パワーポイントによる卒 業研究のプレゼンテーショ ン※① ・口頭試問

※注意

- ①試験当日にパソコンおよびパワーポイントファイルを用意してください。 詳細は専攻から出願者に連絡します。
 - ・所属大学のカリキュラムにより、卒業研究に関するプレゼンテーションが実施できない場合は、これに準ずる内容の筆記試験を課す場合があります。卒業研究の制度がない場合は専攻に問い合わせてください。
 - ・既卒者については、現在行っている研究のプレゼンテーションをもって代えることが できます。
- ②試験の成績によっては、募集人員にかかわらず合格としないことがあります。

4. 合格者発表等

合格者発表日時: 2026年2月13日(金) 13 時

入学手続日時 : 「合格者受験番号一覧表」郵送時に同封する入学手続案内文書でお知らせ

します。

※注意

合格者発表は、指定した日時に理学研究科A棟1階正面玄関において合格者受験番号の掲示により 行います。(理学研究科ホームページへの掲載は行っておりません)。発表後、受験者全員に「合 格者受験番号一覧表」を郵送します。また、合格者には合格通知書を送付します。

なお、合否に関する問い合わせには応じません。

5. 不測の事態が起こった場合について

不測の事態が起こった場合、入学試験の形態を変えたり、実施を延期したりすることもありますので、理学研究科や志望専攻指定のホームページで必ず確認してください。 ホームページの URL は、「2. はじめに」を参照してください。

6. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者が、出願できます。 (9)、(10) により出願を希望する場合は、「**出願資格の審査**」を行いますので、「7. 出願資格の審査」を注意深く読んでください。

- (1)大学又は専門職大学を卒業した者又は2026年3月31日までに卒業見込みの者
- (2)大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者又は2026年3月31日までに授与される見込みの者
- (3)外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は2026年3月31日までに修了見込みの者
- (4)外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は2026年3月31日までに修了見込みの者
- (5)我が国において、外国の大学(専門職大学に相当する外国の大学も含む。以下同じ。)の課程 (その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有 するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大 臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2026年3月31日までに修了見込みの者
- (6)外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府 又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大 臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当 該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を 修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定 を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与 された者又は2026年3月31日までに授与される見込みの者
- (7)専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2026年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年2月7日文部省告示第5号参照)
- (9)学校教育法(昭和22年法律第26号)第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、 本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10)本研究科において、個別の出願資格審査により、大学又は専門職大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに22歳に達するもの

7. 出願資格の審査

前記出願資格(9)、(10)による出願を希望する者については事前審査を行います。2025年12月10日 (水)までに、下表の書類を理学研究科大学院係に提出してください。

なお、郵送による場合は書留速達郵便とし、封筒の表に「**博士前期課程第2次募集生物科学専攻出願資格審査申請**」と朱書きのうえ、期限までに必着とします。(宛先は「13. 書類提出先・不明点等の照会 先」参照)

提出書類	留意事項
出願資格審査申請書	
出願資格審査調書	本研究科所定の用紙に記入してください。
研究経験及び業績調書	
最終出身学校の卒業(退学) 及び成績証明書	学校長名等で発行されたもので、該当する学校機関の公印等が入った 日本語または英語による証明書を提出してください。最終出身学校を 中途退学した場合には、直前の出身学校の卒業及び成績証明書も提出 してください。
レターパックライト1枚 (審査結果送付分)	レターパックライト(430円)は、郵便局窓口、コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所(一部を除きます)で購入してください。 「お届け先」欄には出願者の郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入してください。 「ご依頼主」欄は空白としてください。 ※「ご依頼主様保管用シール」は剥がしたり記入したりしないでください。 ※海外から応募する場合は、提出不要。

出願資格審査の結果は、2025年12月22日(月)までに本人宛通知します。出願資格を有していると判定された者は、募集要項に基づき所定の出願手続を行ってください。

8. 出願手続等

出願しようとする者は、指定された書類を揃えて、理学研究科大学院係(A棟1階)の窓口で提出するか、又は大学院係宛郵送してください。郵送により出願する場合は、必ず書留速達郵便とし、封筒の表に「**博士前期課程第2次募集生物科学専攻入学願書在中**」と朱書きしてください。

(1) 出願期日

2026年1月5日(月)~1月8日(木)

受付時間:9時30分~11時30分、13時30分~15時00分

※出願期日後に到着したものは受理しません。ただし、1月7日(水)までの国内の消印のある 書留速達郵便に限り、期間後に到着した場合でも受理します。

(2) 検 定 料 30,000 円

1. 下記期間に所定の検定料振込用紙を使い、銀行振込(電信扱)により納入してください。

(納入期間:2025年12月10日(水)~2026年1月8日(木))

- ※銀行(ゆうちょ銀行以外)の窓口で振込手続きをしてください。郵便普通為替・現金では納入できません。ATM(現金自動預払機)、ゆうちょ銀行からの振込みもできません。
- ※入学時に日本政府国費外国人留学生として在学する場合は、検定料の納入は不要です。
- 2. 検定料振込用紙に必要事項を記入し、検定料を添えて銀行窓口へ提出してください。振込手数料は各自で負担してください。

- 3. 振込後、検定料納入証明書(取扱銀行収納印のないものは無効)を切り離し、検定料納入証明書貼付用紙の所定欄に貼付してください。振込金(兼手数料)受領書は各自保管してください。
- 4. 大規模災害により被災した志願者に対し、検定料免除の特別措置を講じます。免除対象者や手続方法の詳細は、理学研究科ホームページを参照してください。

https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/admissions_d/

- 5. 振り込まれた検定料は原則返還しません。ただし、次の場合は返還します。
 - (1) 出願書類を提出しなかった場合、又は受理されなかった場合
 - (2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
 - (3)納入不要者が誤って振り込んだ場合
 - ※返還手続については理学研究科大学院係へ問い合わせてください。

(3) 出願書類

出願書類一式をダウンロードいただき、2頁目の「出願書類チェックリスト」で確認してください。

※英語検定試験の成績証については当募集要項6頁の「※英語検定試験(TOEFL又はTOEIC)の成績 証提出についての注意事項」を確認してください。

9. 入学料及び授業料

- (1) 入学料 282,000円(予定)
- (2) 授業料 年額 535,800 円 (半期 267,900 円) (予定)

入学料及び授業料の納入時期、納入方法等の詳細については、別途入学手続案内文書送付(2頁「4. 合格者発表等」参照)の際に通知します。

- ※1. 日本政府国費外国人留学生として在学する場合は、入学料、授業料とも納入不要です。
- ※2. 入学料・授業料の金額については、変更することがあります。
- ※3. 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

10. 注意事項

- (1)提出書類、封筒は全て、黒のインク又は黒ボールペン(消せるボールペンは使用不可)で記入するか、黒字で印刷してください。
- (2)出願書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- (3)入学願書の履歴、入学資格等につき虚偽の記載をした者は、入学決定後であっても、入学許可を取り消すことがあります。
- (4)出願手続後は、記載事項の変更はできません。
- (5)障がい等のある者で、受験や修学に際して特別な配慮を必要とする者は、2025年12月10日(水)までに理学研究科大学院係へ問い合わせてください。
- (6)受験票が2026年1月19日(月)までに届かない場合は、理学研究科大学院係へ必ず問い合わせてく ださい。
- (7)国公立の研究機関や企業の研究者、高等学校教諭などの社会人が在職のまま入学する場合は、入 学手続の際に所属長等が発行した「入学承諾書」又はそれに相当する書類を提出してください。 (様式随意)
- (8)試験実施時期の社会情勢に鑑みて、集合しての筆記試験、対面での口頭試問等の実施が適当でないと認められる場合は、試験実施方法を変更する場合があります。詳細は、電子メール、理学研究科ホームページ、各専攻ホームページにて、変更が生じ次第、お知らせします。
- (9)試験室及び控室での録音・録画を禁止します。また、試験内容等を発信する行為も禁止します。

(10)安全保障輸出管理について

本学では「外国為替及び外国貿易法」に基づき「大阪大学安全保障輸出管理規程」を定めて貨物の輸出、技術の提供(人の受入を含む)について厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、合格しても入学が認められない場合や、希望する教育が受けられない又は研究が実施できない等の制限がかかる場合がありますのでご留意ください。詳細については、ホームページを参照してください。

(日本語) https://www.osaka-u.ac.jp/ja/research/secur_exp/outline

(英語) https://www.osaka-u.ac.jp/en/research/secur_exp/outline

11. 個人情報の取扱いについて

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「入学者選抜(出願処理、選抜試験実施)」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。また、入学者については、「教務関係(学籍管理、修学指導等)」、「学生支援関係(健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等)」及び「授業料収納に関する業務」を行うためにも利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、「入試結果の集計・分析」、「入学者選抜方法 の調査・研究」及び「学生支援関係(奨学金申請等)」のために利用します。
- (3) (1) 及び(2) で得られた個人情報は、上記のほか、「入学者選抜方法及び大学教育の改善」、「大学の管理運営(各種調査・分析、事業企画等)」のために利用することがあります。ただし、個人が特定される形で、その成果が公表されることはありません。
- (4) 入学手続の業務を行うにあたり、一部の業務を外部の業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、出願時に提出していただいた個人情報の全部または一部を提供します。

12. 参考情報

長期履修学生制度について

この制度は、職業を有している等の事情により標準修業年限内での修学が困難な者に対して、標準修業年限を超えて一定の延長期間を加えた期間に、計画的な教育課程の履修を認めるものです。長期履修が許可された場合、通常の修業年限(博士前期課程は2年間)において支払う授業料の総額を、長期履修期間として認められた期間に学期毎に均分して支払うことになります。ただし、授業料が改定された場合、または長期履修期間に変更があった場合には、授業料が見直されます。長期履修学生制度の詳しい内容については、理学研究科大学院係まで問い合わせください。

13. 書類提出先・不明点等の照会先

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-1 大阪大学理学研究科 大学院係

TEL: 06-6850-5289 E-mail: ri-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp

事務取扱時間:平日の9:00~11:30、12:30~17:00 (年末年始、夏季一斉休業時等を除く)

※大学院係の居室は理学研究科A棟1階です。

※英語検定試験(TOEFL又はTOEIC)の成績証提出についての注意事項

- 1) TOEFL又はTOEICの成績証は、2024年1月1日以降に受験した成績を有効とします。
- 2) TOEFL又はTOEICを複数回受けている場合は自分に最も有利と考える1つの写しを提出してください。
- 3) 下記の換算表は今回の選抜におけるTOEIC、TOEFL間の換算の目安を示しています。

TOEFL iBT	TOEIC Listening & Reading
16~23	100~200
23~32	200~300
32~40	300~400
40~52	400~500
52 ~ 63	500~600
63~76	600~700
76~89	700~800
89~102	800~900
102~	900~

- 4) 出願時に成績証の原本を提出した者であっても、出願後に受けた英語検定試験の結果が高得点であった場合、筆記試験当日、新たな成績証の原本をもって試験監督者に申告すれば、その得点に差替えることができます。筆記試験当日は成績証の原本を持参し、試験監督者に提出してください。
- 5) 成績証の取得が出願に間に合わない者は、受験票の写し又は申込書控の写し等、筆記試験当日に成績証の原本を持参できることが分かる書類を出願時に提出してください。筆記試験当日は、成績証の原本を持参し、試験監督者に提出してください。なお筆記試験当日に成績証の原本を持参しなかった者は、TOEFL 又は TOEIC の点数を 0 点として入学試験の成績評価を行いますので注意してください。

6) TOEFLの成績証を提出する場合

ETS より郵送された Test Taker Score Report (Examinee's Score Report) の原本を出願時に提出してください。出願時に Test Taker Score Report が間に合わない時は、ETS サイト の My Home Page内に表示されたスコアをプリントアウトしたものを提出してください。

この場合筆記試験当日は、該当するテストの Test Taker Score Report の原本を持参してください。

なお、原則として iBT(Internet-based Test、iBT® Special Home Edition 及び iBT® Home Edition を含む)の成績証を有効とします。ただし、iBT の成績証を提出できない場合は、TOEFL-ITP の成績証を提出してください。

また、iBT テストでは Test Date スコアのみを出願スコアとして受け付けします。(MyBestTM スコアは受け付けません。)

7) TOEICの成績証を提出する場合

ETSが発行する紙媒体で交付された公式認定証 (Official Score Certificate) (Listening & Reading Test) の原本を出願時に提出 (デジタル公式認定証は受け付けません。) してください。なお、原則として、Official Score Certificate (Listening & Reading Test) を有効としますが、Official Score Certificate (Listening & Reading Test) を提出できない場合は、TOEIC (Institutional Program) テストの Score Report を提出してください。また、TOEIC Bridge の成績証は受け付けません。

本募集要項に係る各専攻の研究内容及び指導教員

(2026年4月入学)

生物科

学

生体高分子(蛋白質など)および超分子装置の構造と機能、遺伝子発現・複製、細胞周期、オルガネラ機能、発生・分化・生長、運動・生体エネルギー代謝および神経分化・感覚・記憶・体内時計などの機序と制御、環境馴化・適応・進化の実態などの解明をめざし、ジェノミクス、プロテオミクス、有機化学、物理化学、構造生物学、超分子構造学、分子生物学、生化学、細胞生物学、生理学、システム生物学、系統進化学、自然史学などの様々な視点から講義と研究指導を行います。

出願にあたっては、あらかじめ志望研究室の代表者に連絡し、必ず了解を得てください。 指導教員 (教授・准教授) 及び研究内容の詳細は、生物科学専攻ホームページ上で (https://www.bio.sci.osakau.ac.jp/admission-graduate-school/#procedures) 受入可能な研究室を確認後、各研究室のページをご覧ください。